

TOPPAN HALL

2026/27 SEASON



2台のピアノとともに
精鋭たちが躍動する！
ベートーヴェン・イヤールの幕開け―

スタインウェイD

ベートーヴェン Beethoven

ピアノ・ソナタ第3番 ハ長調 Op.2-3 [北村]
Sonate für Klavier Nr.3 C-Dur Op.2-3

ヴァイオリン・ソナタ第4番 イ短調 Op.23 [中野、北村]
Sonate für Klavier und Violine Nr.4 a-Moll Op.23

piano
北村明日人
Asuto Kitamura

violin
伊東裕
Yu Ito

viola
田原綾子
Ayako Tahara

piano
谷昂登
Akito Tani

violin
中野りな
Rina Nakano

1909年製ベーゼンドルファー Model 250

ベートーヴェン Beethoven

ピアノ・ソナタ第18番 変ホ長調 Op.31-3 [谷]
Sonate für Klavier Nr.18 Es-Dur Op.31-3

ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op.16 [中野、田原、伊東、谷]
Klavierquartett Es-Dur Op.16

Toppan Hall New Year Concert 2027

2027 1/8 [金]

19:00開演 TOPPAN HALL
Friday, 8 January 2027 19:00

全席指定 6,000円 / U-25 3,000円
発売:9月16日 〆 [会員:9月12日 〆]

主催: TOPPANホール

特別協賛: 〇〇 鹿島建設

Toppan Hall New Year Concert 2027

ベートーヴェン Beethoven (1770-1827)

ピアノ・ソナタ第3番 ハ長調 Op.2-3 [北村]

ヴァイオリン・ソナタ第4番 イ短調 Op.23 [中野、北村]

ピアノ・ソナタ第18番 変ホ長調 Op.31-3 [谷]

ピアノ四重奏曲 変ホ長調 Op.16 [中野、田原、伊東、谷]

新年早々ホールゆかりの出演者によるディープなプログラム構成で毎年お贈りしてきたTOPPANホールの〈ニューイヤーコンサート〉。2027年は気分を一新、清新なメンバーでベートーヴェンのメモリアル・イヤーを寿ぐコンサートにしたいと考えました。

出演するのは、中野りな、谷昂登、北村明日人という新進気鋭の若手演奏家と、田原綾子、伊東裕という若手の域を超えいまや実力者として引く手あまたの俊英たち。いずれも〈ランチタイムコンサート〉出演以降、ホールと関係を築いてきた演奏家です。そして、もう1つの主役は「ピアノ」。開館時からいっくしき育てたスタインウェイDと、2025年から貸与されているウィーン国立歌劇場で長らく活躍した1909年製ベーゼンドルファー Model 250という2台のコンサートグランドを使い分け、聴き較べも楽しんでいただきたいと思います。

コンサートの幕開けは、ベートーヴェン初期の意欲作、ピアノ・ソナタ第3番 Op.2-3。4楽章構成、ハ長調で奏でられる壮大なソナタ形式の第1楽章という仕立てからして、作品2という若い番号ながらも早くも彼の気宇壮大な構想と意欲に満ち、「新たな時代を自分が切り拓いていくぞ」という宣言とすら感じとれます。その気概はスタインウェイのゴージャスな響きにぴったりです。北村明日人は、21世紀という時代にあっても、時流におもね阿ることなく、自身の信ずる音楽と得意とするレパートリーに沈潜していく魅力あふれるピアニスト。このソナタは今回のコンセプトと彼の気質に合うと信じて提案したもの。

ヴァイオリンの中野りなは数年前から再登場のタイミングをはかっていた、いま私がひとときわ注目している若手。イ短調の

ヴァイオリン・ソナタ第4番は実はかなりの難曲で、名演に出会う確率の低い作品ですが、彼女の解釈が初共演となる北村のピアノと相俟って、この作品の魅力をフレッシュに描き出してくれると考えています。

後半はピアノをベーゼンドルファー Model 250に替え、谷昂登が初チャレンジ。26年7月のハーゲンQ世界最終公演で、ハーゲンの面々を唸らせた名演はみなさまの心にも深く刻まれたことでしょう。「このベーゼンドルファーの特性を活かすと思われる作品は？」との問いに熟慮の末、ソナタ第18番を提案してきました。中期の気力充溢しながらも、彼の作品群の中にあって独自のポジションを占めるこのソナタには、ウィーンの楽器らしい柔らかさや甘さを秘めたModel 250が似合うことは間違いありません。どのように作品の魅力と楽器の特性とを結びつけるかに注目したいと思います。

コンサートの最後には、初期のベートーヴェンはこんな曲も書いていたんだという意味も含め、当時の人気作品、《ピアノと管楽器のための五重奏曲 Op.16》をピアノと弦楽器用に自身でアレンジしたピアノ四重奏曲を選曲。初顔合わせのフレッシュな組み合わせが、日頃演奏される機会の少ないレアな作品をどのように受け止め、それぞれの個性を発揮しながら1つの世界を築いていくかを、みなさまと楽しみたいと思います。田原綾子と伊東裕の巧みさと経験が随所に活かされること間違いありません。ご期待ください。

さあ、いよいよベートーヴェン・イヤーが幕を開けます！

プログラミング・ディレクター 西巻正史

2台のピアノとともに精鋭たちが躍動する！
ベートーヴェン・イヤーの幕開け――

TOPPANホールWEBチケット www.toppanhall.com

TOPPANホールチケットセンター 03-5840-2222

チケットぴあ t.pia.jp [Pコード 332-827] / イープラス eplus.jp

会員優待割引およびセット券は、「TOPPANホールWEBチケット」「TOPPANホールチケットセンター」でお申し込み頂けます。

*U-25券(席の限定有)は、TOPPANホールチケットセンターで販売いたします。

*未就学児のご入場はお断りいたします。

*託児サービス【要予約・有料】:公演日1週間前までにイベント保育Kidventureへ、右記二次元コードよりお申し込みください。

*やむをえず、曲目・出演者などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。

*開場は開演の30分前となります。



交通のご案内

江戸川橋駅 地下鉄有楽町線(4番出口)より徒歩約8分

飯田橋駅 JR総武線(東口)、地下鉄有楽町線、東西線、南北線、大江戸線(B1出口)より徒歩約13分

後楽園駅 地下鉄丸ノ内線、南北線(1番出口)より徒歩約10分

都営バス [上69] [飯64] 「大曲」または「東五軒町」下車徒歩約3分

*地下駐車場をご利用いただけます。(ホールご来場者割引あり)

TOPPANホール

〒112-0005 東京都文京区水道1-3-3 Tel:03-5840-2200
www.toppanhall.com



豊島美術館

あしたに必要なものをつくる。

人々の心や地球がやせ細るものではない、

希望と呼べるものをつくる。

人が次へ生きるために、KAJIMAはつくる。

「人が生きる」に
つながるものをつくる。

100年をつくる会社
in 鹿島